令和２年度　第４４回　全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦　況　用　紙

男46

男子　　準決勝

会場　　小瀬スポーツ公園メインアリーナ

チーム名				チーム名
大阪体育大 浪商	36	21 ― 15 15 ― 10 ― ― ―	25	神戸国際大附
		7mTC		

試合開始早々から大体大浪商の攻撃陣が爆発、下川、坂井、土岐らで４連取、５分には下川が４連打を決め、６分半で８−１と神戸国際大附を圧倒する。それでも神戸国際大附もチャンスを伺い、１３分過ぎから宮本の連打、穴田が続き３連取、追撃態勢に入ったかに見えた。しかし、大体大浪商はタイムアウトで流れを変えると、和田のカットイン、安達のロングなどで４連取、試合の主導権を渡さない。必死の反撃を狙う神戸国際大附も２８分から高橋のロング、穴田の速攻で３連取するも、１５−２１と６点ビハインドで前半を終了する。

後半に入っても大体大浪商は優位に試合を進め、９分からは竹下、井上、和田らで６連取、１７分には３１−１８と試合の大勢を決めた。最後まで粘りを見せた神戸国際大附だったが、連続得点がなかなか奪えず、２５−３６で敗退。大体大浪商が念願の初優勝を賭けて明日の決勝へコマを進めた。

令和３年　３月２８日

記載者氏名　　吉田　脩人